

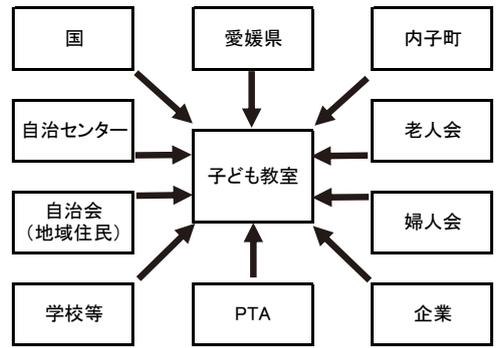
こんな活動です

# 年間を通して室外活動などを計画・実施。土曜日や長期休業日は1日教室を実施。

愛媛県内子町	● 活動名	● 関係する学校名
	小田小学校放課後子ども教室	内子町立小田小学校・内子町立小田幼稚園

開始年度	平成 27 年度	学級数	6 学級	生徒数	53 人
放課後児童クラブとの連携					
一体型	連携型	(連携状況) <input type="checkbox"/> 毎回 <input type="checkbox"/> 定期的に <input type="checkbox"/> イベントがある時 <input type="checkbox"/> 活動場所を共有 (共有の活動場所)	連携なし	● 子供の参加人数	平均人数 4.9 人
統括的な地域学校協働活動推進員の数	配置人数 0 人	地域学校協働活動推進員の数	配置人数 3 人	実施場所	施設名: 内子町文化交流センターサバル 実施場所: 元館長室
ボランティアの数	登録人数 0 人	属性		学習活動の有無	有
参考 URL					

● 体制図



● 連絡先 内子町教育委員会自治・学習課 ☎ 0893-44-2114

- 活動の概要・経緯
- 平成の大合併により、平成 17 年 1 月 1 日に旧内子町・旧五十崎町・旧小田町の三町が一つの町となり、新内子町が誕生。
  - 旧三町の中でも人口が一番少なかった旧小田町には、幼稚園はあるが、保育所がないため、子育て世代にとって共働きをするには子供が高学年になるか、代わりに子育てをしてくれる保護者がいないと難しい環境があった。
  - そこで地域で安心して子供たちを預けることができる場所がほしいと子育て世代からの声が高まり、地域の保育士 OB を中心に 15 人の教育活動推進員の協力のもと平成 27 年度 4 月より活動を開始するに至った。

## ● 活動の特徴・工夫

### 【特徴的な活動内容】

- 教室だけでなく室外授業を積極的に組み込み、地域の子供たちに学校や幼稚園ではあまり教わらないことを実体験させている。
- 昨年度は、当教室のある「文化交流センター」建物の避難訓練に参加したり、そうめん流し体験、茶道教室、うどん作り名人宅でのうどん作り体験、お団子作り体験、すいか割り体験などを実施している。
- 子供たちが楽しく通い、コミュニケーション能力を向上させ、元気に育って多岐にわたり学習できる環境にするため、地域の方の協力のもと、子供たちを地域全体で育てていけるような取組を計画し、実行に移している。
- 土曜日や長期休業日にも仕事がある保護者のため、1日(終日)教室を実施している。

### 【実施にあたっての工夫】

- 月に1度、教育活動推進員が集まり、子供たちの様子を話し合い、共通の認識のもと子供に接するようにしている。
- 地域の行事や催しなどの情報交換も行い、子供たちが参加できる内容について話し合っている。(お祭り、百円市、新築祝いの餅まきなど)
- お天気の良い日には、近くの公園に出かけることも多く「つくし採り」や「虫とり」など自然に触れる機会を積極的にもつようにしている。

## ● 事業を実施しての効果・成果

- 幼児・児童数が減少する中で、兄弟以外の子供たちと遊んだり、活動したり、異年齢(幼稚園～小学校高学年)の子供と一緒に活動したりすることで「やさしさ」・「思いやり」・「社会性」が育っている。
- 地域の行事等に参加し楽しんだり地域の人と触れ合ったりすることで「地域の良さ」が幼少期の記憶として残ることも多いと思われる。また、地域の人たちから子供たちが声を掛けてもらうことも多く、子供たちの元気な姿が地域の人たちの喜びにもなっている。

## ● その他

- 企業との連携については、四国電力株式会社による出前授業「よんでんエネルギー講座」を毎年実施している。実験をとおして発電の原理やエネルギーの仕組みを学んでいる。



うどん作り



花壇づくり

ポイント

学校の外にたくさんの活動の場を求めていることが素晴らしいですね。住民の願いを実現して出来た活動はまさに地域の宝。企業も巻き込むなど、積極的な姿勢が実現の鍵であると思いました。